

クロム活用シート

2年 音楽科

1. 題材名『いろいろな楽器の音をさがそう～楽器でお話～』
2. 本時の評価規準 音色やリズム、反復、呼びかけとこたえを聴きとり、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。 【思考・判断・表現】
3. 指導計画

| | 学習活動 | ICT 活用場面 |
|----|---|--|
| 導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・楽器の音色の特徴を想起し、それぞれのリズムを確認する。 ・本時の学習の見通しを持つ。(リズムをつなげて音楽作りをすること) <p>〈リズムをつなげて、自分のお気に入りの音楽を作ろう〉</p> | A 1 本時の学習で使うリズム学習の操作画面を提示し、実際に楽器を鳴らしたりリズムを選んだりしてみせる。 |
| 展開 | <ul style="list-style-type: none"> ・リズムのつなげ方を全体で確認する。 ・個人で自分のお気に入りのリズムになるようにリズムのつなげ方を試す。 ・そのリズムにぴったりの楽器を選び、試す。 ・リズムと楽器をスクリーンショットし、オクリンクに貼り付け、工夫したことやどんなリズムにしたのか、なぜその楽器を選んだのかを書く。 ・どんなリズムにしたのか、どうしてそのリズムにしたのかを交流しよさを見つける。 | B 3 いろいろなリズムや楽器の組み合わせを試し、自分のお気に入りのリズムを見つける。 【思考・判断・表現】 C 1 自分の作ったリズム |

| | | |
|----|---|-----------------------|
| | | ムを友達に紹介し、お互いのよさを見つける。 |
| 終末 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習のまとめをし次時の学習の見通しを持つ。 同じリズムを繰り返したりちがうリズムをつなげたりするとお話をしているように聞こえて面白い。 | |

4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

| | | | |
|---|--------|---|-----------------------|
| I | 知識及び技能 | 2 | 問題解決・探究における情報活用の方法の理解 |
| | | ① | 情報収集、整理、分析、表現、発信の理解 |
| | | g | 複数の表現方法を組み合わせて表現する方法 |

A 1 教師による教材の提示

使用するアプリ等 「デジタル教科書 まなビューア（音楽）」

| | |
|---|--|
| | 活用の流れ |
| ① | リズムを組み合わせ、楽器を選び実際に音を鳴らす作業を全体で確認し、本時の学習の見通しを持つ。 |



B 3 思考を深める学習

使用するアプリ等 「デジタル教科書 まなビューア「(音楽)」「オクリンク」

| | |
|---|--------------|
| | 活用の流れ |
| ① | デジタル教科書のリンクの |



| | |
|---|---|
| | ページを使ってリズムづくりを行う。 |
| ② | オクリンクで自分の作ったリズムを貼り付け、工夫した点を書き、友達のよさを見つける。 |

活用の効果

- ・自分のお気に入りのリズムを楽器やリズムを何度も試しながら作ることができるため、主体的に音楽づくりに取り組むことができた。
- ・実際の楽器を使う前に、リズムや楽器を試すことができるので時間短縮になった。
- ・正確なリズムを聴くことができるので、リズムがわからない児童の手助けになった。